

平成 29 年 11 月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成 29 年 11 月 27 日 (月) 開 会 午前 9 時 30 分
閉 会 午前 11 時 30 分
2. 会 場 茅野市役所 602 会議室
3. 出席委員 教育長 山田 利幸 同職務代理者 矢崎 靖雄
教育委員 濱 勝之 教育委員 小林 俊恵
教育委員 小平 光子
出席者 生涯学習部長 平出 信次 こども部長 牛山津人志
学校教育課長 有賀 淳一 スポーツ健康課長 鋤柄 敏
幼児教育課長 五味留美子 こども課長 五味 健志
生涯学習課長 藤森 隆 文化財課長 守矢 昌文
公民館長 矢島喜久雄
教育総務係長 渡辺 雄一 こども係長 今井 明彦
生涯学習係長 伊藤 研一
教育総務主事 丸茂 直樹
4. 傍聴者 2 名

11 月定例教育委員会次第

日 時 平成 29 年 11 月 27 日（月）午前 9 時 30 分から

場 所 市役所 602 会議室

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第 1 号 教育長報告

第 2 号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第 3 号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

4 議 案

（1）市議会 12 月定例会一般質問について

（2）市議会 12 月定例会に提出される予定の議案について

5 検討事項

今回はありません。

6 その他

（1）愛してるぜ茅野ミーティングについて

（2）中学校台湾交流事業について（報告）

（3）尖石遺跡発掘作業の経過報告について

（4）総合教育会議の開催について

（5）北山保育園及び小泉保育園の大規模改修工事について

次回定例教育委員会日程について

12 月 22 日（金）午後 1 時 30 分「602 会議室」

（事務局会議 12 月 7 日（木）午前 9 時 00 分「602 会議室」）

7 閉会

教育長

只今から 11 月定例教育委員会を開催します。

それでは前月の 10 月の会議録の確認をします。承認に入りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

教育長

異議ないようですので、委員会終了後に署名をお願いします。

では、報告事項に入ります。報告第 1 号をご覧ください。11 月 1 日に台湾から帰国しました。後ほどのその他 2「中学校台湾交流事業」のところで詳しくご報告したいと思います。2 日は子ども若者育成支援強化月間街頭啓発として永明中学校であいさつ運動が行われました。民生児童委員・少年育成委員・県の職員の方など約 40 名があいさつをしました。そして長野県第 2 回業務改善委員会が県庁で行われ、茅野市にも少々関係があるので記載しました。県で進めている業務改善について、数人の委員が集まり会議を開いています。茅野市・大町市・長野市・上田市の教育長、大学の先生、民間の方です。今年度は大町市で部活動を中心とした業務改善の研究・話し合いをしました。来年度は県の方で部活動以外の新たな方向での業務改善を考えています。茅野市でもしっかり協力していきたいと思っています。4 日はとろろ会が金沢であり、金沢小学校と体協と地域の方が一つになっていると感じました。6 日は長野県総合教育懇談会が県庁でありました。県で長野県第 3 次教育振興基本計画を作っていますがその叩き台を作る会です。長野市・茅野市・長門町の教育長、佐久市・長野市・松本市の組長さんが話し合っていて、いずれ答申が出ると思います。特に高校の学びの改革について話し合われました。再編等の話は出ず、どうやって特色ある良い高校を作っていくかというような内容でした。7 日が教育支援委員会答申、8 日が市校長会、9 日が県義務教育課・教育政策課との打合せ、まちづくり懇談会が中大塩で行われました。10 日は長峰中学校で公開授業が行われ、佐藤学先生をお招きしました。長峰中学校での公開授業も 3 年目となり、豊かな学び合い・共同的な学びがかなり定着してきたと思います。学びの質がとても良いと感じました。11 日に中体連新人戦南信大会が総合体育館で行われました。そしてスポーツの作文発表会があり、今年はとてもレベルが高いものでした。12 日、駅伝オール諏訪結団式、13 日にまちづくり懇談会が諏訪東京理科大で行われました。学生の皆さんが非常にしっかりと発言していました。14 日は保育園と小学校の異年齢交流研究会が永明小学校で木村先生をお招きして行われました。5 年生と年中児との交流で、グループに分かれて交流したのですが、大きく成長したと感じます。特に、保育園と学校の先生が一緒になり 7・8 人ずつのグループに分かれて討論するのですが、親近感を持ってごく自然に討論していて、7 年程前には溝を感じたのがずいぶん変わって

きたと感じました。来年度も引き続いていってほしいと思いました。そしてまちづくり懇談会が ちの でありました。15 日に長野県市町村教育委員会連絡会が長野市であり、矢崎委員さんにも一緒に行ってもらいました。そして県の教育長さんとの懇談会で様々なお話をしてきました。16 日は牛山前教育長先生が叙勲の報告にみえました。また、まちづくり懇談会が宮川でありました。17 日は調べ学習コンクール表彰式でした。今年度は各学校に出された作品が約 1000 点、その中から審査に上がってきたのが 200 点余り、調べ学習も子どもたちにかかなり定着してきていると感じました。質も上がってきています。18 日は信州“教育の日”が開催され、泉野小学校の発表と平出部長を中心としたシンポジウムがあり、大変高い評価を頂きました。特に泉野小学校の子どもたちの発表が素晴らしかったとのことでした。20 日・21 日につくば市で I C T 教育研究会が開かれ、来年度本格的に開始する茅野市の I C T 教育の方向がだいぶはっきりしました。I C T 教育には二つの面があると思うのですが、1 つは今ある授業の中でどのように I C T 機器を利用していくか、もう 1 つはプログラミング教育をどのようにしていくか、かなり方向がはっきりして来年度から自信を持って進めていかれそうです。22 日は千曲市教育委員会の方が小中一貫教育の話を聞きたいとのことで訪ねてこられました。23 日は創意工夫展表彰式があり、小学校から約 230 点の応募があつて、その中から市長賞など決めました。非常に良い作品がありました。I C T 教育研究会に行ったとき、プログラミング教育はプログラマーになるための教育ではなくて物事を分割して順序立てて考える教育のことで、その点で創意工夫展もプログラミングであると思います。茅野市でプログラミング教育を行う時には、創意工夫展や調べ学習という土台があるので柔軟性のあるものが出来るのではないかと考えています。24 日は諏訪地区中等教育懇談会があり、義務教育の先生と高校の先生の懇談会です。今回は高校の方から発表があり、それぞれの高校が創意工夫して特色を出していました。25 日は男女共同参画社会推進大会があり、子ども連れのお母さんが多く参加していました。本日 27 日と 28 日はここに記載してあるとおりです。私からの報告は以上です。

次に各課から報告事項第 2 号の 12 月の行事予定についてお願いします。

[各課から 12 月行事予定について報告]

資料（報告 2 号）

教育長

次に報告事項第 3 号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課、スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告 3 号）

教育長

報告事項について何かありますか。ないようですので次に移ります。

議案第1号「市議会12月定例会一般質問について」をお願いします。

こども部長

こども部より説明させていただきます。議案第1号をご覧ください。今回こども部に寄せられました一般質問ですが4名の議員さんよりありました。発言順序4番矢島正恒議員、質問番号4番「支援を必要とする子どもや家庭への相談体制の充実について」ですが、1点目は「乳幼児から保育園児までの各種検診や保育による発達障害等の把握及び目指す支援と対応について」と2点目「小学校と中学校における支援を必要とする子どもや家庭の相談状況と相談体制の充実について」です。続きまして発言順序6番伊藤正陽議員より「台風21号に対する市と市教委の対応と課題について」で、小項目で10項目いただいています。その中で3点ほど教育委員会関係のものががあります。小項目8点目の「小中学校の登校時刻を遅らせ更に休校にした理由は何か、臨時休校するにあたって考慮したことは何か」、9点目の「全校休校以外の選択肢は無かったか」、10点目の「自然災害発生（予想時）の児童・生徒の安全を守るための教育委員会・学校の対応について」ご質問をいただきました。続きまして発言順序11番長田近夫議員質問番号14番「若年層の自殺対策強化について」で、小項目5点あります。1点目が「自殺の現状について」、2点目が「いじめ・不登校の現状について」、3点目が「QJ検査実施の状況について」、4点目が「養護教員・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの現状について」、5点目「いじめ早期発見のためのSNS活用について」、質問番号13番山岸正衛議員より質問順18番目「英語教育について」で、2点あります。1点目「習得した英語を実践できる場所の設置について」、2点目が「英語検定受験者に検定料の補助をすることについて」ご質問いただきました。こども部の関係は以上です。

生涯学習部長

生涯学習部よりお願いします。発言順序9番小池賢保議員より「公民館によるまちづくりについて」のご質問であります。内容は「平成30年4月より茅野市公民館が茅野市文化センター内にある茅野市勤労青少年ホームと統合して名称も建物も茅野市中央公民館としてスタートするという事に関して」の質問です。内容が4点あります。1点目、「平成30年4月より中央公民館としての新しいスタートの考え方について」、2点目「文化活動の推進や青少年への支援の展開について」、3点目「地域の活動を茅野市の宝にするための取り組みについて」、4点目「第5次総合計画における公民館としての生涯学習や文化醸成の今後10年間の展望について」のご質問をいただいています。生涯学習課からは以上です。

教育長

議案第 1 号についてご質問ありますか。無いようですので次に議案第 2 号「市議会 12 月定例会に提出される予定の議案について」をお願いします。

こども部長

議案第 2－1 号をご覧ください。「茅野市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について」です。裏面をご覧ください。提案理由が、「国家公務員等の退職手当の改定に準じた特別職の職員の退職手当の改定を行うため、本条例を提案します」です。3 ページをご覧ください。新旧対照表でご説明致します。「第 3 条 退職手当の額は、任期満了及び退職又は死亡した日（以下「退職日等」という。）の属する月の給料月額に勤続月数を乗じて得た額にそれぞれ次に掲げる割合を乗じて得た額とする。市長 現行 100 分の 50 が改正案 100 分の 42、副市長 現行 100 分の 35 が改正案 100 分の 29.4、教育長 100 分の 28 が改正案 100 分の 23.5 への変更をお願いします。4 ページをご覧ください。附則としまして、この条例は、公布の日から施行するものであります。説明は以上です。

次に議案第 2－2 号をご覧ください。茅野市一般会計補正予算です。2 ページの、「第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 1 億 4370 万 5 千円を追加し、歳入歳出それぞれ 232 億 2836 万 2 千円とする。」ものです。こども部の関係をご説明致します。11 ページの歳出の方からですが、中段の「2 児童福祉費」の 1 目「児童福祉総務費」と 2 目「保育所費」の関係ですが、人事院勧告または年度末までの超過勤務手当を見込んだ人件費の補正、合計で 1,118 万 6 千円をお願い致します。また、保育所施設維持管理費ですが、基金の取り崩しを取りやめ、一般財源を充当する財源振替をお願い致します。続いて 14 ページ、「教育費」の中の 2 項、「小学校費」と 3 項「中学校費」の中の施設整備費ですが、同様に基金の取り崩しを取りやめ、一般財源を充当する財源振替をお願い致します。その次の項目になりますが、4 項 1 目の「私立幼稚園支援事業」についてですが、112 万 2 千円の増額をお願い致します。主な変更理由ですが、1 つ目としまして国の補助制度の変更、2 つ目として支給対象人数の変更によるもの、3 つ目として聖母幼稚園の保育料の値上げによるものです。続いて戻っていただいて 8 ページをお願い致します。歳入の関係ですが、「款 14 国庫支出金」の 2 項「国庫補助金」の 7 目「教育費国庫補助金」28 万 4 千円の補正増をお願い致します。ただ今ご説明致しました私立幼稚園就園奨励費の国からの補助金増の関係です。最後に 5 ページをご覧ください。債務負担行為の変更ですが、来年度リノベーション工事を予定しております北山保育園と小泉保育園に関する経費です。3 億 8 千万円を 4 億 6 千万円に増額をお願い致します。理由ですが、本日の会議のその他 5 「北山保育園及び小泉保育園の大規模改修工事について」の中で説明させていただきます。こども部の関係は以上です。

生涯学習部長

14、15 ページをご覧ください。公民館とスポーツ健康課の関係で変更があります。課長よりご説明致します。

生涯学習課長

それでは15 ページの5 目「公民館費」をご覧ください。その中の「公民館施設管理費」ですが、来年の4 月1 日から今の文化センターが中央公民館へ名称変更することに伴いまして施設銘板の設置、また駐車場の修繕等の費用を補正予算として計上するものです。「修繕料」としまして49 万8 千円、「工事請負費」として「施設名称銘板設置工事費」が33 万2 千円、合計83 万円となります。以上です。

スポーツ健康課長

続いてその下段、2 目「体育施設費」の中の「体育施設整備事業費」として「15 工事請負費」で補正額3298 万5 千円、これはスケートセンターウォームアップ施設屋根膜張替工事であります。場所としましてはゴルフ練習場の2 階打席の屋根であります。4 月1 日よりの営業を予定しておりますので、それまでに補整して完成したいと思っております。以上です。

教育長

議案は以上ですが、質問などありますか。無いようですので次に移ります。

検討事項は今回ありませんので、次のその他1「愛してるぜ茅野ミーティングについて」をお願いします。

こども課長

こども課よりご説明致します。資料でチラシがありますのでご覧ください。「愛してるぜ茅野ミーティング2017」（第10 回茅野市こども会議）を12 月3 日日曜日午前10 時から12 時まで開催します。開場は9 時30 分です。こちらの事業は「茅野市ぼくらの未来プロジェクト」の企画の一環で、また、どんぐりネットワーク茅野との共催になっております。そして今年は「子どもの権利条約フォーラム2017in 信州」の分科会の1 つにもなっております。会場は茅野市民館マルチホール、参加は無料です。内容は中高生によるまちづくりの活動紹介、また「ワールドカフェ」ということで「よりよい地域をつくるための子どもと大人の関わり方」をテーマに、子どもの権利条約フォーラムに参加している全国からの参加者も交えた意見交換を予定しております。ぜひ教育委員さん方のご出席をお願い致します。子どもの権利フォーラムにつきましてはその前日12 月2 日土曜日午後1 時から開催されます。参加費として2,000 円かかります。記念講演として前文部科学省事務次官の前川

喜平さんが講演される予定です。また各種分科会が予定されておりますので、そちらの方もご覧いただきたいと思います。以上です。

教育長

ご質問などありますか。無ければ次の、その他2「中学校台湾交流事業について」の報告を致します。正式な文書の報告は報告会で出したいと思います。ここでは2点、1点目は子どもの交流、2点目は先生方の交流についてお話させていただきます。1点目の子どもの交流で、今回一番感じたのが、2日間だけ台湾の中学校へ行った交流だったのですが心の交流がととてもあり、最後は涙を流しながら別れた子もいました。授業も見ましたがどの子が日本の生徒か分からないほど溶け込んでいました。これからは子どもたちが海外の人たちと触れ合ってさまざまな経験を積んで、新しい社会を創っていくようになる時代だと感じました。2点目の先生の交流、教育・行政の面ですが、各中学校が特色ある教育活動をしていました。ある学校は読書・図書館教育を柱にしている、ある学校は芸術・体育・英語・ICTの4つを柱にして学校づくりをしている、また別の学校は体育を中心にして学校づくりをしている、というようにそれぞれ特色ある学校づくりをしていました。校長先生の決め方が教育局とPTAと市民の代表者で決定して任期は8年、その8年の間にいかに特色ある学校づくりをするかの厳しさがあるようです。台湾の教育システムをもっと知りたかったのですが時間が足りず、来年は更に知ることが出来れば、と思います。なお、来年の1月18日・19日に台湾の中学生約140名が茅野市に訪れます。それとは別に教育局のハン教育長さんを始めに10名の方が茅野市にお見えになります。どのようにお迎えするか、交流していくかを校長会で計画を立てているところです。子どもたちが1泊2日でとてもいい交流が出来たので、出来ればもう1泊して中学校での交流があと1日欲しかった。台湾の教育行政についても、こちらからは臼井校長先生が同行しましたが、今回は生徒たちと同行していて教育局のお話を聞くことが出来なかったもので、次は2名の校長先生が同行して教育局のお話をお聞きする先生と生徒たちと一緒に行動する先生、というようにしたいと市長さんと交渉していきたいと思います。報告は以上ですがご質問などありますか。無いようですので、その他3「尖石遺跡発掘作業の経過報告について」お願いします。

文化財課長

「平成29年度尖石遺跡範囲確認調査について」の資料をご覧ください。こちらの調査ですが、国の特別史跡に指定されています尖石西側の範囲が昭和17年以降確認されていなかったのですが、認知は広がっていて地権者の皆さんのご協力を得てこの部分に縄文時代の遺構があるかの確認を始めました。調査は11月1日から現在も行われていますが、対象範囲が約3,500㎡の南北に細長い3筆の畑で、2m四方の枡が9か所、4m四方の枡が1か所、1.5m幅のトレンチが10か所、総面積で500㎡程の調査となっております。写真も付けてありますので併せてご覧いただきたいと思います。この調査により縄文中期中頃

の竪穴住居址が2軒、縄文時代の直径30～60cm程の穴が8つ出てきました。これを、ずっと確認調査を続けてきました史跡の中のものに合わせてこの尖石遺跡を考えますと、調査の成果として、ほぼ西側の限界、尖石の村の限界が確認できたのではないかとということが1つ、もう1つがこの遺跡の村の動きが、竪穴住居址が発見されたことで分かってきたということ、もう1つが古くから調査を進めてきた宮坂英弼先生の大きな業績が妥当であったということが確認されたという大きな3つの成果がありました。今年度は3筆ですが、来年度以降はこれに続く北側範囲の確認調査を進めていく方向で文化庁と協議しているところです。今後はこれらの遺跡の保存につきましても文化庁と取扱いの協議を進めていくようになっていきます。以上です。

教育長

ご質問などありますか。ではその他4「総合教育会議の開催について」お願いします。

学校教育係長

まだ時期は少し早いのですが、来年2月に市長との総合教育会議を開催することを決定しております。日程については2月22日木曜日午後4時から予定しております。来月の定例教育委員会で議題の検討をしていきたいと思っております。以上です。

教育長

よろしくお願い致します。ではその他5「北山保育園及び小泉保育園の大規模改修工事について」お願いします。

幼児教育課長

その他5の資料をご覧ください。北山保育園及び小泉保育園の大規模改修工事、リノベーション工事の概要が固まりましたのでそのご報告を致します。その前に先ほどの補正予算のところで債務負担行為が変更になると部長よりご報告を致しましたが、先にそのご説明を致したいと思います。まず増額になった理由ですが、当初は間仕切りについては構造上の制約があり大きな変更は望めないということで考えておりましたが、設計上それぞれの変更が可能になり現在の保育状況にあった保育士等の配置を行いました。また、当初の方針の中では給排水の衛生設備・電気設備とも使用できるものはリノベーション後も使用していく予定でありましたが、設計事務所による現地調査で配管などが大変古く、使用できるものが少ないということで新しいものに替えていくということ、また間仕切りの大幅な変更により配管等の変更が必要になったということで、当初の債務負担行為の額では工事が出来ない見通しになり、増額となりました。よろしくお願い致します。

では資料を使ってご説明致します。まず大規模改修の方針ですが、既存園舎全体の改修工事を行い、園舎の長寿命化を図ります。耐震性の向上を図るとともに、現在の保育体制

に合わせた間取りの変更、また、内外装材の張り替えや照明設備、給排水設備等の入れ替えを行います。なお、設計については、両園とも保護者や地域のみなさまで構成された建設委員会で協議を行いながら進めてきました。北山保育園の改修設計の概要になりますが、設計委託業務契約者はテクト建設設計共同企業体で、平出建築設計事務所と藤澤設計が一緒になった企業体です。工期ですが、平成 29 年 5 月 12 日から平成 29 年 11 月 17 日までです。設計の概要ですが、延べ床面積が 884 m²、構造・階数が木造平屋建てとなります。設計内容ですが、基礎の補強、耐震壁の設置、柱や梁などの接合部の強化などを行うとともに、バランス良い壁の配置を行い、耐震性能を向上させます。園児数に合わせた保育室数とし、各保育室の配置を変更します。現ほふく室は園児数に比べ面積が広いので、一部を専用玄関及びテラスに変更します。各保育室から使用しやすいようにトイレの配置を変更します。多目的トイレを設置するとともに、園児用トイレに大人用個室ブースを設け、大人の男女別に利用できるようにします。現在の衛生基準に合わせて、調理室の間取りを変更します。外壁・内壁・天井・床の張り替えを行います。保育室やリズム室から直接外に出ることができる出入口を設け、緊急時に多方向へ避難できる経路を確保します。照明設備を入れ替え、LED 照明を設置します。給排水設備の入れ替えを行います。新たに、職員用の男女別更衣室を設置します。新たに、ほふく室及び乳児室に冷房設備を設置します。新たに、ほふく室及び乳児室に床暖房設備を設置します。

次に小泉保育園の大規模改修の概要についてですが、設計委託業務契約者は株式会社坂本建築事務所です。工期は平成 29 年 5 月 15 日から平成 29 年 11 月 14 日まで、設計の概要としまして、延べ床面積が 838 m²、構造・階数が木造平屋建て、設計内容はほぼ北山保育園と同様ですが変更部分だけ申し上げますと、資料 2 ページの、これまで 0・1 歳児室と共用していた一時保育室を専用の保育室とします。新たにほふく室、乳児室、一時保育室及び調理室に冷房設備を設置します。新たにほふく室、乳児室及び一時保育室に床暖房設備を設置します。

工事期間中の保育体制ですが、北山保育園は湖東保育園で合同保育を行います。小泉保育園は玉川保育園で合同保育を行います。スケジュールですが、工事は 2 月に入札・契約、4 月から両園とも改修工事を着工、保育につきましては平成 30 年 3 月まで自園での保育、4 月から 12 月まで合同園での保育を行い、平成 31 年 1 月から自園での保育を考えております。3 ページが北山保育園の現況平面図、4 ページが北山保育園の計画平面図、5 ページが小泉保育園の現況平面図、6 ページが小泉保育園の計画平面図となっていますので、ご覧いただきたいと思います。以上となります。

教育長

ご質問などありますか。以上でその他が終了ですが、他にありますか。こども課どうぞ。

こども課長

こども課より、第3次どんぐりプランの進捗状況の中間報告をさせていただきたいと思
います。資料が2部、「第3次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）について」
と「第3次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）策定資料」をご覧ください。
現在の第2次茅野市こども・家庭応援計画が平成30年3月で終了するため次期計画の第3
次茅野市こども・家庭応援計画の策定を現在進めています。以前の教育委員会でも策定委
員会の構成等ご説明致しましたが、現在当計画を推進するどんぐりネットワーク茅野を主
体とした市民・民間団体の関係者を中心に44人の委員で構成する「第3次茅野市こども・
家庭応援計画策定委員会」で議論を進めています。委員会では、年代別の三部会の012
3歳部会、幼児・学童期部会、思春期・青年期部会により現計画の取り組みを市民アンケ
ー調査結果も踏まえ検証しました。今後はその結果による施策体系の見直し、社会情勢の
変化による新たな課題への対応等を検討しながら計画策定を進めます。なお、計画期間は
第5次茅野市総合計画の計画期間に合わせた平成30年度から平成39年度までの10か年計
画とし、計画期間の中間に変化に対応した見直しを行っていく予定です。3ページをご覧
ください。これまでの策定経過を記載してあります。どんぐりネットワーク茅野での検討
は実際には平成28年から始まっていますが、平成29年度からご報告を致します。正副代
表幹事会を4回、幹事会を2回開催してきておりまして、10月17日の正副代表幹事会と
31日の幹事会で、第3次どんぐりプランの策定について・今後のどんぐりネットワーク茅
野のあり方の検討、また今後の協働の仕組み作りについて検討を進めていきたいというこ
とで、話し合いました。また策定委員会での検討ですが、6月23日から現在までに全体の
策定委員会を2回開催しまして、現在の計画の検証を終了しております。今後はその結果
に基づいて施策体系の見直し等をしていく予定です。10月16日には合同部会ということで
開催しまして、市長さんと教育長さんにご出席いただいてどんぐりプランに対する思い等
のお話をいただき、また、行政アドバイザーで、第1次どんぐりプランからずっと関わっ
てきていただいております日本福祉大学の原田先生からどんぐりプランについて、協働の
在り方について、また教育や福祉についての現代的な課題についてお話いただいております。
また、正副部会長会議を3回、それぞれの部会を4回から5回開催してきました。そ
の検討の内容が策定資料としてまとめシートに記載してあります。このまとめシートは現
在の第2次どんぐりプランの冊子の第3編資料編を参考に検討していただいた結果をまと
めたものです。それぞれの部会ごとに1ページ～8ページまでが0123歳部会、9ペー
ジ～17ページまでが幼児・学童期部会、18ページ～21ページまでが思春期・青年期部会の
まとめとなっています。それぞれが第2次どんぐりプラン策定目標の「学ぶ・支える・つ
なぐ・親育ち」の4つの柱でまとめています。施策を4つにまとめていますが、第2次ど
んぐりプラン策定冊子の活動の所にあります「子育てに必要なだと思うこと」をそれぞれの
施策ごとにまとめて検討していただきました。その中で「現在行っていることで、課題（問
題点）がある事柄」として、更に「市民が行っていること」「市民と行政がともに行ってい

ること」「行政が行っていること（事務事業名）」としてそれぞれ問題となる点を出していただき、それを分析して解決策を検討していただいています。分析の中では、取り組み手法の問題点・具体的な課題に対する要因等を挙げてあります。——部会毎の例は略——このような話し合いを基に各施策を検討していきます。当初は3月までの策定の予定でしたが、委員さんの方から「もう少しじっくり議論していきたい」との意見があり、半年ほど計画策定の期間を延長しました。これを踏まえて、11月21日の策定委員会の時に、それまでさまざまな検討をしてきた中で今後検討していくキーワード、重要だと考えられる事項を出していただきました。それが1ページ中段から2ページにかけて記載してあります。新しいキーワードが出てきております。こうしたものを施策の検討に活かしていきたいと思います。最後に、今後の主な策定スケジュールを4ページに載せてあります。来年1月に基本理念・施策目標・施策の体系決定をし、策定プランの13・14ページの表の体系になるようにもっていきたいと思っています。3月には第1回目の中間パブリックコメントを実施し併せてプラン推進の仕組みづくりの検討をし、4月には各分野別計画との連携確認をして、7月には素案の決定、最終パブリックコメントを実施して、8月を目途に案の決定と市長への提出をし、最終的に10月に本編とダイジェスト版の印刷を行いたいと思っています。なお、1・2ページの主な事項と4ページの今後の策定スケジュールは明日28日開催の地域福祉審議会への資料として提出し報告する予定です。以上です。

教育長

ご質問などありますか。そのほかに連絡などありますか。では事務局からお願いします。

学校教育係長

次回の定例教育委員会の日程についてご連絡致します。次回は12月22日木曜日午後1時30分より602会議室で行います。それに先立ちまして午後1時より事前打ち合わせを教育長室にて行いますのでよろしくお願い致します。事務局の皆さんにおかれましては、12月7日に602会議室で事務局会議を行いますのでよろしくお願い致します。以上です。

教育長

それでは、以上で11月定例教育委員会を終了します。

茅野市教育委員会会議規則第 19 条第 2 項の規定によりここに署名する。

平成 29 年 12 月 22 日

茅野市教育委員会 教 育 長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こ ども 部 長